保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表: 令和 年 月 日

事業所名 ミルキーウェイキッズ

保護者等数(児童数)10人 回収数 8人 割合 80 %

		日寺 <u></u>	はい	<u> さちらとも</u> いえない	いいえ	90 わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されてい るか	7	3			重心の子が多いときは少し注意が必要だと思う。	活動スペースは施設基準は満たしています。子どもの活動に応じ て部屋の使い分けをしていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10				適切だと思う。	職員の配置基準は満たしております。専門的なスタッフもおり、 多面的にお子様を見ることができるよう配置しています。安心安 全にお預かりできるようスタッフを配置しております。
体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境・1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、パリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	1			適切だと思う。	子供たちにできるだけ分かりやすいように、写真やイラストを活用して環境づくりに努めています。段差解消にスロープを活用したり、出来る限りパリアフリーに努めています。家具などの角にはクッション材を使用しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっているか。また、子ども達の活動に合わせた 空間となっているか	8	1		- 1		児童発達のお子様、放課後のお子様、重心のお子様それぞれに合 わせた空間の提供ができるよう環境整備を心がけています。
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	8	1		1	されていると思う。	半年に一度、個別支援計画書を作成し、支援の見直しを行っており、ご本人・ご家族のニードに応えれるよう努めています。
適切な支	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1		1		個別支援計画書で報告させていただいてる内容では、「発達支援」「地域支援」「家族支援」の内容を考慮した支援内容を設定させていただいています。よりご本人・ご家族のニードに寄り添えた内容を提供できるよう今後も努めていきます。
援の提	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10					個別支援計画書の内容の支援を行っていけるよう取り組んでいま す。

	T		1				
8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫され ているか	8	2				ご家庭、学校や他事業所でのお子様の様子や活動を情報収集し、活動の参考にさせて頂いております。療育内容も支援の参考にさせて頂いております。
9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	2	3		地域の公園やイベントに参加し、交流する機会は設けています が、今後積極的に交流する機会を検討していきます。
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がな されたか	10					ご契約時に重要事項説明書に基づき、説明させていただいています。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに 基づき作成された「児童発達支援計画」を示しな がら支援内容の説明がなされたか	9			1	連絡帳が毎回楽しみです。	個別支援計画書の説明をさせて頂く時に、支援のねらいと支援内容を説明させていただいています。
12	保護者に対して家族支援プログラム (ベアレント・トレーニング*4等) が行われているか	5	1		4	「こうしたら成功した」「園ではこうしている」など 常に報告・話し合いができている。	研修等のご案内や必要に応じ、関連機関への繋ぎなどを行わせて いただいています。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの健康や発達の状況、課題について共通理解が できているか		1			送迎時に直接話をして理解できている。	日々の送迎時などでお子様の様子を報告させていただいています。現状の課題についてご家族と十分な共通理解ができているかは、不十分な点のあると思うので、今後しっかり行えるよう努めていきます。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の支援が行われているか	4	3	1	3		必要に応じ、面談や担当者会議などに参加させていただき、面談 や助言をさせていただいているが、定期的に開催は行えていない ので、今後対応の検討を行っていきます。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等に より保護者同士の連携が支援されているか	2	4	1	3	コロナの影響なのかそういった活動に参加したことが ないし、あっていたかも分からない。	年2回、保護者会の実施を行っていますが、今年度はコロナの影響で実施できていません。今後も継続して実施していき、ご家族同士の情報交換の場を提供したいと思います。
16					1	お迎えに行った時や連絡帳などでいつも相談や申し入れに対応して頂いて助かっている。	お電話やLINE、送迎時等でご相談を受け入れ、迅速な対応ができるよう体制を整えています。また、必要に応じ、相談員、他事業所、学校等と連携をとっております。
	9 10 11 12 13 14	 8 ているか 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか 10 連営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか 12 保護者に対して家族支援プログラム (ベアレント・トレーニング*4等)が行われているか 13 もの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか 15 公母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか 16 応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に 	8	8 ているか 8 2 9 保育所や認定こども圏、幼稚園等との交流や、障がしのない子どもと活動する機会があるか 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなったたか 10 児童発達支援カイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか 5 1 12 保護者に対して家族支援プログラム(ベアレント・トレーニング*4等)が行われているか 5 1 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか 9 1 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか 2 4 プともや保護者向土の連携が支援されているか 2 4 アどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者がらの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に 9	8	8	8 2 3 2 3 3 2 3 3 3 3

非常時等の対応	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	10			出来ていると思う。	お子さん自身がわかりやすいように、説明を工夫して混乱のないよう支援に努めています。ご家族に関しては、連絡帳や電話、LINEなどで情報交換を行っております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8		2	会報などで情報はきちんと発信されていると思う。	お便りなどで、活動報告や連絡体制の状況を報告させていただい ています。今後も周知徹底に努めてまいります。Facebookをお 休みしていたのでまた配信していきますね。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9		1	注意していると思うが気を付けてほしい。	個人情報の取り扱いには十分に配慮し、管理させてたいだいております。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明さ れているか。また、発生を想定した訓練が実施さ れているか。			4	訓練が実施されているか分からない。	各マニュアルは作成しており、契約時(その後マニュアル更新ごとに)ご家族へ説明させていただいております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	3	2	5	訓練が実施されているか分からない。	非常事態に備え、避難備品はそろえ管理しております。年に2~ 3回避難訓練を実施しております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8		2	楽しみにしているように見える。	お子様に、またミルキーに行きたいなと思って頂けるよう楽しい 場所になってくれたらいいなと思っております。今後ともよろし くお願いいたします。
	23	事業所の支援に満足しているか	10			安心して預けられる。	これからもお子様、ご家族のお手伝いができたらと思っております。 気づいた点がありましたら今後もお伝えしていただけたらと思っております。

- *1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- *2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- *3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- *4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。